

社会・文教常任委員会は、以下の分野の問題・課題について議論しています。
税務町民課、保健福祉課、教育委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項

委員からは医師体制の確保の方はどうなっていますかと
の質疑がありました。
答えとして町内で医師確保が難しいときは浦河日赤病院にお願いするとか、道や国に働きかけて確保したいとの返答でした。

●税務町民課

令和8年度特定空き家の解体予定について
大通り2丁目39番地の1の空き家ですが、すでに損傷が激しく一部は倒壊しており、危険な状態である。相続人に呼び掛けているが解体までには至っていない。委員からは

令和8年度特定空き家の解体予定について
大通り2丁目39番地の1の空き家ですが、すでに損傷が激しく一部は倒壊しており、危険な状態である。相続人に呼び掛けているが解体までには至っていない。委員からは

●教育委員会

様似町立幼児センター条例の一部改定について
第3次様似町教育大綱素案について
スポーツの町づくりにふさわしい大綱にしたいとの説明



委員からは、環境に配慮した様似町にしてほしいとの意見が出ました。

総務・産業常任委員会は、以下の分野の問題・課題について議論しています。
総務課、企画調整課、産業課、商工観光課、建設水道課、出納室、監査委員事務局公平委員会、選挙管理委員会、農業委員会及び他の常任委員会に属さない事項

総務・産業常任委員会

2/2, 10

※令和8年2月2日に開催された事務調査案件は、総務課2件、建設水道課1件、企画調整課3件でした。

◆総務課

総務課1件目は、職員旅費額及び支給方法に関する条例等の一部改正について、改正内容、改正条例についての説明があり、委員からは、自家用車を利用した場合での旅費車両保険の加入、早朝や夕方及び夜の移動における就業時間、日当、超勤、高速料金及び駐車料金の対応、宿泊地域の条件、支給上限の基準等の質疑がありました。

2件目は、おやこいわ防災テラス設置条例（案）について説明があり、委員からは、維持管理費、施設管理者、緊急時の施設利用、トイレの増設計画、冷房設備の未設置理由、カフェの使い方等質疑があり、出来て良かったという意見もありました。



◆建設水道課

建設水道課1件は、様似町水道事業・簡易水道事業及び下水道事業経営戦略の改定について説明があり、委員からは、未納回収率を上げる取り組みをして回収率をアップさせてほしい、一般財源繰り入れ等将来的考え、インフラ整備、水の確保、水洗化率、将来的に破綻するのでは、合併処理場の考え方等質疑がありました。

◆企画調整課

企画調整課1件目は、様似町過疎地域持続的発展市町村

計画（令和8年度～令和12年度）の策定説明があり、委員からは、目標の「目指す」という表現方法、アンケート結果の内容、9次計画の実施度、目標が希望的で現実的ではないのではないか、米生産農家の増加（後継者）、9次計画・町づくりの関連性等質疑がありました。

企画調整課2件目は、「ふるさとワーキングホリデー」実施について説明があり、委員からは、情報収集方法について質疑がありました。

企画調整課3件目は、結婚支援及び結婚新生活支援事業等の実施について説明があり、委員からは、アンケートの実施及び募集方法、対象者の町内在住条件等について質疑がありました。



完全に壊れており、スーパーマーケットの前でもあり、飛散防止策が必要であるとの意見がありました。相続人の承諾がないと手を付けることが難しいからです。

2件目は本町1丁目124番地のも木造住宅ですが、本人とは連絡はとれているが税金の未納もあり、本人では解体が難しいのではとの説明でした。

様似町クリーンセンターの指定管理者の指定について

令和8年3月31日で様似町衛生協会の指定管理者の期間が終了することから、新たに指定申請書を受付、内容を確認し3月定例会に議案として提出します。

様似町衛生協会委託について委員からは、反対の意見はありませんでしたが、昨年11月から一カ月間、焼却炉に不具合が発生したため修繕を行いました。

えりも町からのごみの受け入れについては中止しています。焼却炉の具合については

※令和8年2月10日に開催された事務調査案件は、商工観光課3件、産業課2件でした。

商工観光課1件目は、特産品開発に係る補助制度について説明があり、委員からは特産品の定義、オリビン岩石の加工等質疑がありました。

商工観光課2件目は、公園条例の改正について説明があり、委員からは質疑はありませんでした。

商工観光課3件目は、アポイ山荘廃食油ボイラーの燃料供給停止について説明があり委員からは質疑はありませんでした。

◆産業課

産業課1件目は、来年度以降の陸上養殖関連事業の予定について説明があり、委員からは、漁業振興なのか、産業振興なのか、誰がやるのか明確にすべきでは、採算性について、視察先候補地についてエゾバフンウニも対象なのか（町長公約）、熱源が必要なら廃プラ資源を利用して光熱費対策にプラントの設置、コンブ漁師にとってはウニは



不要、ウニは完全養殖か、中間養殖なのかを先進地に確認して欲しい等質疑がありました。

産業課2件目は、様似町新規産業就業者等支援金の方向性について説明があり、委員からは、同居世帯の対応、他の課と連携を図り速やかに対応して欲しい、商工業者の後継者への支援、人口減の中で商いをしている事業者に事業継続支援給付金を給付しては等質疑がありました。

です。

委員からは、環境に配慮した様似町にしてほしいとの意見が出ました。